

東京 2020 大会パブリックビューイングについて

1 経過

区では晴海トリトンスクエア内に設置する晴海おもてなし拠点（仮称）と同場所において、大会期間中、競技中継だけでなく誰でも気軽に競技体験やステージイベントを楽しむことができるコミュニティライブサイト*を実施する予定である。

今般、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）は、競技会場以外で競技を観戦し、大会の臨場感や会場との一体感を味わうことができるパブリックビューイングに関する、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会パブリックビューイングガイドライン」を公表した。

※コミュニティライブサイトは地方自治体のみが実施主体となることのできる。

2 実施時期

7月22日（水）～8月9日（日）、8月25日（火）～9月6日（日）

【参考】

東京 2020 オリンピック競技大会：7月24日（金）～8月9日（日）

東京 2020 パラリンピック競技大会：8月25日（火）～9月6日（日）

3 実施主体

全国の自治体及び組織委員会等が実施を認める非営利の団体・組織
具体的には、以下のような団体・組織が実施主体として認められる。

- ・行政関連 各地方自治体・各府省庁
- ・地域関連 町会・自治会、商店街・商店会
- ・学校関連 幼稚園、小学校、中学校等
- ・スポーツ関連 競技団体・体育協会
- ・経済関連 経済界協議会、商工会議所・商工会
- ・その他 児童福祉施設（保育園・児童養護施設等）、公益法人、その他非営利団体等

4 費用負担

会場の準備・設営、警備、通信、放映、PR・広報等、パブリックビューイングの実施に必要な費用は、すべて実施主体が負担する。

5 申請について

4月1日以降、実施主体から組織委員会へガイドラインに基づき申請書等を提出する。

6 パブリックビューイング問合せ先

組織委員会広報局事業部都市活動・ライブサイト課パブリックビューイング担当
メール：pv2020@tokyo2020.jp

【参考】組織委員会HP（パブリックビューイングガイドライン）

<https://tokyo2020.org/jp/get-involved/livesite/public-viewing/>